

# 第83回県かきぞめ競書大会実施要項

**主催** 福井新聞社  
**共催** (一社)若越書道会  
**協力** 県書道教育研究会  
**後援** 福井県、県教育委員会、福井市、敦賀市、越前市、小浜市、大野市、勝山市、鯖江市、あわら市、坂井市

**特別協賛** (公財)げんでんふれあい福井財団、北陸銀行、北陸保証サービス

**参加資格** 県内の小中学生および高校・大学生(県外大学の本県出身者を含む)  
 前回に続き、ブラジルサンパウロ州にある福井県出身者入植地の日本語学校生徒の参加を特別に認めます。

**出品点数** 1人1点に限ります(ただし、小学1・2年生は毛筆・硬筆の両方を出品できます)。

**出品料** 無料

**用紙** 硬筆 小学1・2年=B5判、なるべく白い用紙(縦書)  
 ※硬筆は指定の下敷きを使用して鉛筆で清書してください。他の下敷きの使用は認めません。

毛筆 小・中学生=半紙(縦書)  
 高校・大学生=画仙半切(縦書)

**出品方法** 各学校は、学年別出品数表を添付して出品してください。学校以外の団体および個人出品は受け付けません(ただし、県外の大学生は除く)。  
 作品の左下に個人出品票を貼り、同出品票にも必ず氏名を明記(ゴム印可)してください。  
 さらに、次の事項に留意してください。  
**学校名、氏名が不明瞭な作品は審査対象としません。**

- 〈小中学校〉
- 1) 作品は、市町名入りの学校ゴム印を押し、氏名を明記してください。
  - 2) 作品の氏名は、硬筆は鉛筆、毛筆は筆で記入してください。学年は不要です。
  - 3) 作品は学年ごとに帯封をし、帯封に点数を明記してください。

〈高校・大学〉  
 作品の裏面右下にも学校名、学年、氏名を鉛筆で楷書で明記(ゴム印可)してください。

**応募期間** 平成30年12月7日(金)～平成31年1月9日(水)午後5時必着  
**提出先** 福井新聞社事務局「県かきぞめ競書大会事務局」宛  
 〒910-8552 福井市大和田2丁目801 ☎ 0776(57)5180  
 ※県内支社支局でも受け付けますが、搬入の際には、必ず事前に支社支局に電話してください。

**審査** 第1次=平成31年1月13日(日)午前9時30分  
 第2次=平成31年1月27日(日)午前9時30分

**席上揮ごう** 平成31年1月26日(土)午前10時～11時(小・中学生)  
 午前10時～11時15分(高校・大学生)

- 1) 第1次審査で特選に選ばれた小学3年生以上を対象とし、福井新聞紙上の発表をもって案内とします。特選入賞者の名簿は、福井新聞D刊にも掲載します。
- 2) 参加資格証に記載の指定会場で参加してください。
- 3) 小学1・2年生の席上揮ごうは行いません。
- 4) 席上揮ごうには参加料が必要です(当日会場で集めます)。  
 小・中学生=500円 / 高校・大学生=700円

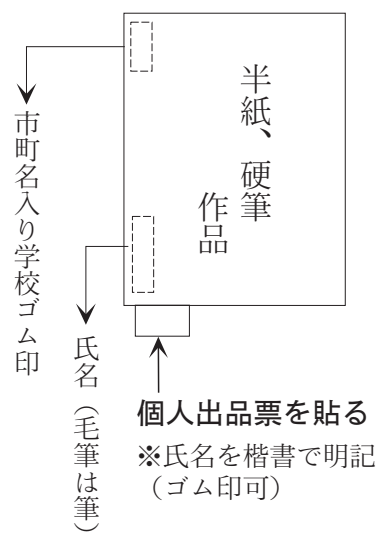
⑨ 全参加者に、当日課題を出して行います。全参加者とも、携帯電話、スマートフォン等の持ち込みは禁止です。記名時に筆ペンを使用することは禁止です。  
 提出作品は本人が選んで提出してください。小・中学生は字書等の持ち込みは禁止です。ただし、高校・大学生は、字書のみ持ち込みを認めます。

**賞** 大賞、推薦(知事賞、県教委賞、若越書道会賞、県内9市賞、げんでんふれあい福井財団賞、北陸銀行賞、北陸保証サービス賞、福井新聞社賞)、準推薦、奨励賞、特選、秀作、入選

**表彰式** 平成31年2月9日(土)午前10時30分 福井新聞社・風の森ホール  
 ※対象は大賞、推薦の入賞者

**展覧会** 大賞、推薦、準推薦の作品を展示します。開催日は福井新聞紙上に掲載。

**その他** 秀作以上の入賞者名は福井新聞紙上で発表します。  
 第1次審査の特選者名等は、1月18日(金)に掲載予定です。  
 大賞、推薦、準推薦の作品は紙上展を行います。  
 課題の手本は、10月下旬以降、福井新聞紙面・ホームページに掲載します。



**◆課題◆**

<p>▼硬筆11年</p> <p>手をつないで 大きな わになろう</p>	<p>▼硬筆12年</p> <p>まほうの羽で 空をじゆうに とびたいな</p>	<p>▼毛筆</p> <p>一年 う め 三年 日 本 五年 学 び の 里</p> <p>二年 み ら い 四年 文 化 六年 心 に 太 陽</p>
---	--	--

**中学生の部**

<p>▼毛筆</p> <p>一年 自 然 三年 鼓 動</p> <p>二年 進 歩</p>	<p>▼漢字</p> <p>林辺鳥語月微下 竹裏花飛春又深</p> <p>静かさや冴え渡り来る羽子の音</p>	<p>▼漢字仮名交じり</p> <p>杉の穂の高きを見れば月澄める 空をわたりてゆく風のあり</p>
---	---	--

**大学生の部**

▼漢字

竜出洞門常作雨 鶴巢松樹不知年

▼仮名

春にあけてまづ看る書も天地の  
始の時と読みいづるかな

▼漢字仮名交じり

春の霜こよひも降らむ磨る墨の  
にほひ身に染むほどのしづけさ

**※注意事項**

▼小学生の部⇨楷書

▼中学生の部⇨行書

▼高校・大学の部⇨書体は自由。  
 漢字は旧漢字も使用可。  
 仮名は変体仮名(草仮名)の使用可。漢字を仮名に、仮名を漢字に直すことも可。  
 漢字仮名交じりは漢字仮名の変換は不可。  
 旧漢字使用可。